

## 開会挨拶

▶ 林 信康（京都高大連携研究協議会運営委員長／京都女子中学校・高等学校校長）



ただいまご紹介にあずかりました、京都高大連携研究協議会運営委員会委員長、京都女子中学校・高等学校校長の林でございます。「第18回高大連携教育フォーラム」の開催にあたりまして、主催者を代表しまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本フォーラムは、毎年、高等学校・大学間の接続教育における国内動向の情報共有と、京都における取り組みの情報発信および事例研究を目的に開催しております。今年度は、昨年度に引き続き『教育の接続』としての入試改革をメインテーマとし、高等学校の新学習指導要領で示された3観点評価や、大学での総合的・多面的評価を擁する大学入学者選抜を踏まえ、「高校教育の指導と評価が変わる—高校・大学は入試と教育にどう向き合うか」をサブテーマに設定いたしました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受け、本フォーラムの登壇者および参加者の皆さまの健康と安全の確保、また感染症拡大防止の観点からオンラインでの開催とさせ

ていただきました。初めてのオンライン開催のため、不手際があるかもしれませんが、何とぞご容赦いただきますようお願いいたします。

また、オンライン方式にも関わらず、全国から高等学校、大学の教職員、教育関連の方々や学生の皆さまにご参加いただきましたことを、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

本日のフォーラムが皆さまにとりまして新たな発見の場となり、これからの教育活動に生かしていただくことができるよう、実りある機会となれば幸甚に存じます。

結びにあたりまして、ご多用中にもかかわらず、このフォーラムのご登壇をご快諾いただきました諸先生方、またご参加いただきました皆さまに心から感謝を申し上げますと共に、皆さまのますますのご健勝と今後のご活躍を念じまして、開会のあいさつとさせていただきます。本日は、ありがとうございます。